

東京大学オープンキャンパス・地震研究所一般公開

地震研究所図書室展示

～資料が語る～

安政江戸地震と三陸地震津波の記録

日時： 2011 年 12 月 23 日（祝） 10：00-16：00

場所： 東京大学地震研究所 2 号館 地下 1 階

地震研究所図書室所蔵の安政江戸地震及び明治三陸地震津波・昭和三陸地震津波・東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）に関する各資料を展示いたします。和古書を中心とした資料から過去におきた地震や津波を知り、資料の保存の重要性について考えます。

1855 安政江戸地震



総絵

1896 明治三陸地震津波



明治丙申三陸大海嘯之實況 小国政肇

海嘯とは河口に入る津波が垂直壁となって河を逆流する現象。北は北海道及び青森の一部より南は福島県に波及し、沿岸に甚大なる被害をおよぼした。津波を題材におそらく伝聞などにより描かれたと思われ、誇張された部分もあるが、当時の津波に対するとらえ方や災害直後の状況を知り得る。

1933 昭和三陸地震津波



アサヒグラフ臨時増刊

「三陸震災画報」